

あいなんスポーツ天国

【町内で活動するスポーツチームを紹介します】



愛媛
CATV
動画



御荘中学校
サッカー部



▶部員

○キャプテン

氏名	学年	氏名	学年
○濱田 泰駕 <small>たいが はるき</small>	2年	新谷 翼 <small>つばさ しゅんすけ</small>	1年
水元 遥生 <small>みづもと はるき</small>	2年	岡田 隼典 <small>おか じゅんすけ</small>	1年
宮下 諒士 <small>みやした らうし</small>	2年	高田 将伍 <small>たかた しやうご</small>	1年
山上 敦大 <small>あつひろ だん</small>	2年		

2年生4人・1年生3人で日々の練習に励んでいる御荘中学校サッカー部です。サッカーワールドカップの開催地として熱を帯びた中東のカタールですが、御荘中学校グラウンドでプレイする7人の情熱も負けてはいません。

日々の練習ではパスやロングキック、ランニングなどさまざまな練習メニューをこなし体力・技術の向上に汗を流しています。御荘中学校サッカー部の強みは安定した堅いディフェンス。日々の練習から小さなミスをなくし、的確にボールをつなぐことを心がけて練習を重ねています。郡総体を最後に3年生6人が卒部し、現在は7人しか部員がない状況ですが、練習中のグラウンドで彼らの活気ある掛け声が途切れることはありません。

練習では個々の技術を高めることはもちろんのこと、「チームの役に立ちたいという気持ちを部員全員が常に意識しボールを蹴っている」と話すキャプテンの濱田泰駕さん。新人戦は城辺中学校・一本松中学校と合同での出場となり、普段はライバルである他校の選手たちと勝利を目指してワンチームで闘いました。それぞれの中学校が強みを生かして勝利に向かって全力疾走し、一つ一つのプレイを積極的かつ丁寧に、合同チームだからこそ得ることのできた学びや気づきがあったと話します。

チームの目標について濱田キャプテンは、「夏の総体勝利を目標に掲げ、新人戦での反省点を糧に練習に力を入れています。御荘中学校サッカー部のもう一つの強みである『明るさ』を武器に部員同士で声を掛け合って強くなりたい」と力強く述べました。

投稿写真

読者(町民)の皆さまが撮影した写真を掲載します。

写真募集中!

掲載方法は町ホームページからご確認ください。



「みんなが夜空を見上げた日」

- ▶撮影者:好岡 記志夫さん
- ▶撮影日:11月8日(火) ▶撮影場所:西柳

442年ぶりの歴史的瞬間を一目見ようと多くの人が夜空を見上げた日。お酒やお団子を片手に、もちろん私はカメラを片手に。庭にカメラを構えてじっとその瞬間を待つその間、なんせ穏やかな気持ちで、ただただ夜空を見上げていました。

国内外問わず本当にさまざまなことが起こる世の中。国境を越えた衝突も未だ終わりを見せません。でも、太陽・星・月って世界中どこから見ても同じですね。あの夜みたいに世界中のみんなが同じ方向を、上を向いているものですね。



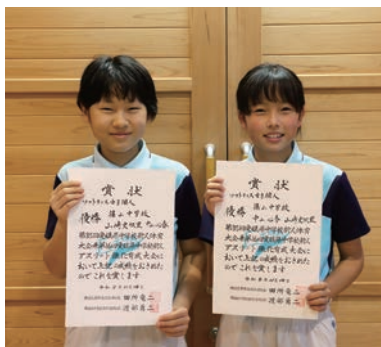
11/5・11～15 第35回愛媛県中学校新人体育大会

「第35回愛媛県中学校新人体育大会」が開催され、愛媛県内の各会場で熱戦が繰り広げられました。

11月14日(月)にはソフトテニス競技の部個人戦が行われ、篠山中学校の尾崎健人・山本煌ペア、中山心春・山崎史帆里ペアが激闘の末、男女ともに1位の快挙を成し遂げました。

観客の応援を背に決勝戦に挑んだ中山・山崎ペアは、「ペア同士で声を掛け合うことを意識してプレーしました。いい雰囲気です試合を進めることができ、流れを掴むことができた」と今大会のプレーを【90点】と評価しました。

また、尾崎・山本ペアは相手ペアから攻められ、自分たちのペースを崩しながら挑んだプレーに【60点】という厳しい評価を付けながらも、決勝戦ではマッチポイント後からの逆転勝利を収めました。「追い込まれながらも落ち着いて冷静にプレーができた」と笑顔を見せ、次大会では自分たちから仕掛ける攻めのプレーができるよう練習に励みたいと話しました。



ソフトテニス 入賞者

- 【男子個人戦】**
 - 1位：尾崎 健人 篠山中2年
 - 山本 煌 篠山中2年
- 【女子個人戦】**
 - 1位：中山 心春 篠山中1年
 - 山崎 史帆里 篠山中1年
- 【女子団体戦】**
 - 3位：篠山中学校



相撲 入賞者

- 【団体戦】**
 - 準優勝：御荘中学校
- 【重量級】**
 - 2位：土居 諒真 御荘中2年
- 【中量級】**
 - 1位：吉田 琉聖 御荘中1年

陸上競技 入賞者(8位以内)

100m (1年)	2位：井村 竜也	御荘中1年	11"92
100m (2年)	6位：清家 一真	御荘中2年	11"77
砲丸投げ	7位：中川 裕喜	城辺中2年	8m88
1500m (1年)	6位：和田 結倫愛	御荘中1年	5'08"75

11/25 令和4年度愛南町長杯グラウンド・ゴルフ大会を開催

愛南町スポーツ協会主催による「令和4年度愛南町長杯グラウンド・ゴルフ大会」があけぼのグラウンドで開催されました。

愛南町民なら誰でも参加可能なこの大会には、グラウンド・ゴルフ愛好者計95人が集まり、競技を楽しみました。

【優勝】西平 信行さん(御荘クラブ) ▶



12/4 第31回フレンドリーカップ ソフトバレーボール大会

愛南バレーボール協会主催の「第31回フレンドリーカップソフトバレーボール大会」が御荘B&G海洋センターで開催されました。町内の5チームが総当たり戦を行い、激闘の末「さかやん」が見事優勝をかざりました。

【大会結果】

優勝：さかやん 準優勝：SGM48 3位：ぶぁブルス



12/6・8・17 第18回愛南町スポーツ少年大会・サッカー競技

6日(火)・8日(木)の2日間にわたり、あけぼのグラウンドで町スポーツ少年大会サッカー競技1部Aと2部のナイターリーグを開催しました。

例年とは異なる競技環境の中、選手たちは積み重ねてきた練習の成果を発揮し、優勝を目指して全力でプレーを行いました。

また、17日(土)には南レク城辺公園芝球技場で1部Bと3部の試合が行われ、降り続く雨の中でも全力でボールを追いかける選手たちへ会場からは歓喜の拍手が上がりました。



▲1部A優勝：平城SC



▲1部B優勝：家串スポーツ少年団

▶大会結果

1部A(小学6年生以下の部)

優勝：平城SC

準優勝：一本松少年サッカークラブ

1部B(小学6年生以下の部)

優勝：家串スポーツ少年団

準優勝：緑スポーツ少年団



▲2部優勝：一本松少年サッカークラブ



▲3部優勝：平城SC

2部(小学4年生以下の部)

優勝：一本松少年サッカークラブ

準優勝：平城SC

3部(小学2年生以下の部)

優勝：平城SC

準優勝：緑スポーツ少年団



12/10・11 癒しの里 四国の道を歩き、俳句で振り返る 好天に恵まれ『トレッキング・ザ・空海あいなん』開催



愛媛
CATV
動画

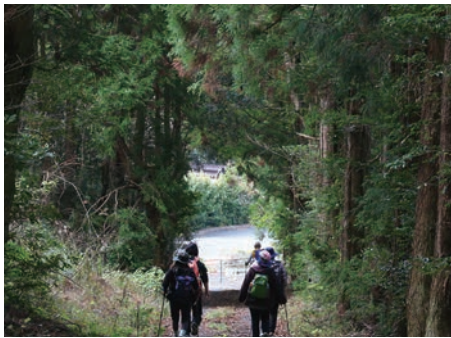
新型コロナウイルス感染拡大防止のため2年続けて中止となっていた『トレッキング・ザ・空海あいなん』が、12月10日(土)・11日(日)の2日間にわたり規模を縮小して3年ぶりに開催されました。

1日目は宿毛市役所から松尾峠を越えて観自在寺に向けて歩く『松尾坂へんろ道(22km)』、2日目はDE・あ・い・21を出発して柏坂を登り、嵐坂ポケットパーク風園までを歩く『柏坂へんろ道(13km)』などの全4コースが用意され、2日間合わせて371人の参加者が完踏を目標に景色を楽しみながら歩きました。

道中にはお遍路ならではの接待所が用意され、竹の杖やお茶、おはぎやみかんなど、地域の人たちの心がこもったお接待と明るい応援の声に参加者たちは心癒されている様子でした。



▲参加者の姿が見えると駆け寄りミカンを手渡した



▲最優秀句に輝いた安岡永悟さん。会場からの拍手を浴びてステージに登壇し、景品を受け取った

11日(日)の午後からは御荘文化センターで夏井いつき先生の句会ライブが開催され、へんろ道の風景やトレッキングでの出来事などを振り返りながら参加者一人一人が俳句を考えました。全員の句が出揃うと夏井先生による選句が行われ、7つの特選句が残りました。特選句は作者を伏せたまま参加者同士が自身のお気に入りの句について意見発表を行い、最後に参加者全員の拍手の大きさを最優秀句を決定しました。結果は、安岡永悟さんの『柏坂すいこまれていく冬の朝』が最も大きな拍手を得て最優秀句に輝きました。作者が発表されると会場は盛大に盛り上がり、3年ぶりの『トレッキング・ザ・空海あいなん』を締めくくりました。



12/15 南高生の夢を叶える『南光叶夢センター』開所



愛媛
CATV
動画

南宇和高校生の夢を叶える場所として南高記念館内に『南光叶夢センター』が設置され、開所式が行われました。

『南光叶夢センター』の名称は、在校生から寄せられたアイデアの中から採用されたもので、南高生一人一人の夢を叶えるための場所であることを表しています。進学を志す生徒が自学自習できる場所を提供するだけでなく、生徒の進学を全面的にサポートする仕組みとなっており、南宇和高校と町が協力して運営していきます。

地域おこし協力隊の正木^{れいや}伶弥さん・山口^{しろう}聖さん・伊良波^{あさら}輝さんの3人が得意分野を生かし、いつでも疑問・質問に答える体制で自学自習のサポートを行うことにより、進学に向けて最大限の準備が可能となります。開所にあたって井上^{ゆたか}浩校長は、「進学を志す皆さんの夢を叶えられる場所となるよう自学自習、そしてここにいる3人のスタッフを頼って万全の状態の入試に臨んでほしい」と述べました。

開所式に出席した3年生の生徒は、「これまではクラスメイトや先生方と受験に向けて準備を進めてきたけど、スタッフの方々が進学に向けたアドバイスやサポートをくれるので今まで以上に勉強に集中することができる環境になったと感じる」と試験への意気込みと期待を話しました。



▲左から正木さん・山口さん・伊良波さん



篠山ジュニアソフトテニスクラブ 止まらない快進撃!!



愛媛
CATV
動画

【愛媛県小学生インドアテニス選手権大会】

【全国小学生ソフトテニス大会愛媛県予選】



四国大会出場決定!

【女子の部】

優勝:岡崎^{あま}心愛・木下^{きこ} ペア
準優勝:岡原^{さみ} 梓実・吉見^{かほ} 果保 ペア
3位:岡田^{るな} 留奈・藤岡^{りん} 凜 ペア

【男子の部】

準優勝:青木^{しん} 舜・本田^{たける} 丈流 ペア



全国大会出場決定!
【6年生女子シングルス】
優勝:岡崎 心愛
【6年生男子シングルス】
予選通過:青木 舜
【4年生男子ダブルス】
準優勝:澤近^{ごう} 昂
谷口^{きずく} 築 ペア

数々の大会で優秀な成績を収める先輩の背中を追い、後輩たちも全力で練習に励んでいます。

